



## Asian Productivity Organization "The APO in the News"

Name of publication: The Recycling Economy Times (17 November 2014, Japan)  
Page No.: 8



蔡東和社長講演の様子

### アジア生産性機構

アジア生産性機構 (APO) は11月4日から6日にかけて、台湾・台北市内「APO 3rd World Conference on Green Productivity」を開催した。加盟20カ国のうち17カ国が参加し、再生エネルギー導入状況やリサイクルなど持続可能な生産性に関連した講演・議論を行った。

田立台湾大学の馬小 康教授は国内の資源リサイクルについて紹介した。各家庭から排出されるごみと産業廃棄物は年々減少傾向にあ

出削減量は700万ト削減は約264億5000万円という試算だ。

2013年に設立されたAPO Center

### 3回目の国際会議を開催

## 台湾のリサイクル事例紹介

of Excellence on Green Productivity (APO CO-EGP) を通じて、ベトナムでリサイクルに関するワークショップや専門家派遣などを行っている。

**グリーンパッケージを推進**

国内製紙業界で最大規模を誇るCheng-I Group Corp. の蔡東和社長は、自社製品における環境配慮事例を



陳國欽会長講演の様子

紹介した。

**環境配慮リサイクル**

世界のアップレルメーカーを顧客に持つS INGT EXは、従来過程における廃棄された使用済みのコーヒー粉を、特許取得済みの独自技術で新たに洋服を作る取り組を紹介した。05年から始まった研究は4年間にわたり、2億円以上を投資した。現在、国内のコンビニエンスストアやコーヒーショップと提携し、コーヒー粉を回収している。

この取り組みは「S-Coffee」と呼ばれ、アップレルメーカーなど60社以上とコラボレーションしている。

陳國欽会長は「コーヒーはただ飲むだけのものではない。洋服としても着れる」と述べた。